

NEWS ALERT



保管場所に困っていませんか？ VpCI®-126 HPUV シュリンクフィルムを使用した 屋外保管も一つの選択肢です。



倉庫や製造施設では保管スペースを確保するのが困難な場合があります。これは、何千ものエンジン コンポーネントを事前に製造する必要があるメーカーや、工具や金型を保管するための追加スペースが必要な成形担当部署が特に当てはまります。VpCI®-126 HPUV シュリンクフィルムは、信頼性の高い腐食保護(防錆)を得ながら、屋外での保管を可能にするオプションを提供します。

VpCI®-126 HPUV シュリンクフィルムが屋外保管に適している理由？

VpCI®-126 HPUV シュリンクフィルムは、高強度樹脂と紫外線 (UV) に対する耐候剤、及び、気相腐食防止技術(VpC)を組み合わせています。この最先端のフィルム構造は、過酷な屋外条件でも、部品、機器、及び、車両などの構造物を最大3年間保護します。防錆効果は鉄系、非鉄系に限らずマルチメタルに効きます。フィルムに練りこまれた VpCI が気化して密閉空間内の金属表面に吸着し、直接接触する金属や、細かい隙間にある金属を保護します。

VpCI®-126 HPUV シュリンクフィルムはどのように適用されますか？

VpCI®-126 HPUV シュリンクフィルムは、様々なヒートガン等のツールを使用してシュリンクラップし、素材や組み立てられた機器を安全な環境を守りながら梱包ユニットを作成できます。また、フィルムから VpCI が届かない、減速機やポンプなどの内部には VpCI® オイルへの防錆添加剤、制御機器などには VpCI® エミッターや、VpCI® 電子電機向けエアゾール等も組合せて使用することが出来ます。VpCI®-126 HPUV シュリンクフィルムは、透明性のある青色のため内部が透けて見やすいため、内部の識別が容易です。また内部の部品や機器を出された後は、収縮フィルムを簡単に剥がすことができ、資産を直ぐに使用できます。



VpCI®-126 HPUV シュリンクフィルムはどこで使用できますか？

VpCI®-126 HPUV シュリンクフィルムは、様々な環境で使用されています。また、様々な金属部品、機器等の資産に対応できます。下記は代表的な用途に含まれます。

- 出荷待ちの大型船舶用エンジンの海上保管
- 屋内保管には大きすぎる石油およびガスの在庫バルブの保管
- 最終組み立て前の機器や稼働するまでの維持保管製品の保護
- 安全確認前の設置を待っている資産の維持保管
- 重要なスペアの保管

保管場所の問題を抱えてるている場合や、既に屋外にある資産を効率良く保護したい場合には、VpCI®-126 HPUV シュリンクフィルムを活用して、屋外保管オプションを広げる検討をお願いします。技術サポートが必要な場合は、認定テクニカルサービスのネクサス CT にお問い合わせください。

<https://nexusct.aiwa-eps.co.jp/contactus.html>

ネクサス CT のウェブサイトには、様々な実績、製品が載っていますので一度ご覧ください。

Keywords: running out of storage space, outdoor storage solutions, VCI film, layup of critical spares, overflow storage, seaside storage, Cortec, corrosion protection, corrosion inhibitor, tooling and die storage

Cortec® Corporation is the global leader in innovative, environmentally responsible VpCI® and MCI® corrosion control technologies for the Packaging, Metalworking, Construction, Electronics, Water Treatment, Oil & Gas, and other industries. Headquartered in St. Paul, Minnesota, Cortec® manufactures over 400 products distributed worldwide. ISO 9001 and ISO 14001 Certified, and ISO 17025 Accredited.

